

# 県婦連だより

発行所 千葉県商工会連合会内  
千葉県商工会婦人部連合会

〒260-0026

千葉市中央区千葉港4-2

千葉県中小企業会館内

☎ 043 (242) 3361

## 第17号

平成10年3月



### 城山公園の桜まつり

城山公園は古墳群が残り、中世には城が築かれていた。緑あふれる公園で花見のほか、植物や野鳥の観察にも最適です。春から初夏にかけて、山一帯に桜やつつじが咲きみだれ、昼夜にわたって花見客が訪れます。

提供／小見川町商工会

青年部・婦人部

「県組織化三十周年記念式典・イベント」  
開催される

本年は県商工会青年部・婦人部連合会が組織化されて三十周年の記念すべき年にあたり、将来の青年部・婦人部の役割を確認し、その決意を新たにすべく、去る十一月十六日（日曜日）、千葉市幕張メッセ新国際展示場において盛大に開催された。

午前十時からの記念式典では、県下六十八商工会青年部・婦人部から約七百名の部員が参列する中、沼田武千葉



▲祝辞を頂いた沼田知事

県知事、松井光規全青連会長、林麗子全婦連会長他多数のゲストをお迎えし祝辞等を頂いた後、これまで青年部・婦人部活動の発展に尽力された功労者等の功績を讃え表彰式、感謝状の贈呈が取り行われた。また、最後には組織化三十周年にあたり、志を新たに未来へ向けた決議文が、南部県青連会長、田中県婦連会長より声高らかに宣言され、式典は厳かに終了した。



▲決議文を読み上げる南部会長と田中会長

午前十一時からは、警察音楽隊の華やかなファンファーレとともに在原三十周年実行委員長による開会宣言があり、一般来場者が入場しての「あきんど IN CHIBA」がスタートした。当日、最も心配された一般来場者数であるが、天候やラジオ・新聞等による告知が功を奏してか、十一時開場時には玄関前に長蛇の列が出来る盛況ぶり。終了の午前四時までは、約二万人が来場した。

当日の最大の目玉は、県内六十八商工会青年部・婦人部による創意と工夫を凝らした各出展ブース。特に来場者の目を引いていたのは、大多喜町の豚汁の大鍋と勝浦市の海鮮魚の釣堀り等、思わぬプレゼントや出展物に家族連れの来場者は大喜びしていた。



▲元読売ジャイアンツ岡崎選手の指導を受ける少年野球チームの児童



▲元阪神タイガース中村監督の講演会

また、各企業による出展ブースやスタンプリリーなどもあり各ブースとも終日大賑わいであった。  
一方、スポーツエリアでは、県下から集まった少年野球チームの児童約百三十名が見守る中、元阪神タイガースの中村監督による講演会や元読売ジャイアンツの岡崎選手らによる実技指導等の野球教室が催され、メンバー達は熱心に



▶イメージキャラクター、アキン  
ドンの在原実行委員長



▲白浜音頭を踊る婦人部員と保存会の皆さん

聞き入っていた。  
その他ステージでは、木更津市富来田や浦安市の太鼓による郷土伝統芸能の披露やデキシールランドジャズの演奏があり、最後は、県下婦人部員三百名による「白浜音頭」がフィナーレを飾り、イベントは無事終了した。

# 大きく描こう未来地図 コミュニティリーダーを目指して

芽の出しかた・育てかた

去る三月十五日(日)、幕張メッセ国際会議室において、県商工会青年部・婦人部組織化三十周年記念講演会が開催された。これは、十一月に開催された記念式典・イベントに続く記念事業の一環であり、県内各商工会の青・婦部員約六百名が参加して熱気と笑いの渦につつまれてスタートした。



▲パネラーの皆さん大沢氏、左氏、辛氏

この日は、パネルディスカッションに入る前に、各ブロック青婦代表による「言いたい放題」を行なった。二時間の制限つきであったため、言い足りない人もあったようだが、パネラーや大聴衆を前に、堂々と意見主張される方に感心させられた。中でも、ユニークで笑いを誘う発表に、パネラーも思わず吹き出す場面が印象的であった。

休憩をはさんで、パネルディスカッションが始まった。パネラーは、発表者の主張をうまく織りまぜて、「今後のコミュニティリーダーの役割」「人材育成」「未来地図」等々について、示唆に富んだ話を展開した。参加者はテンポの早いディスカッションに、時のたつのも忘れたように真剣に聴き入っていた。

途中、パネラーに対し核心をついた質問も飛び出し、会場は一層、熱気と笑いにつつまれて最高潮に達した。

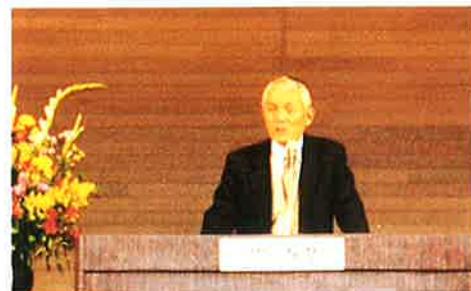
閉会宣言の後、在原実行委員長が、三十周年事業の取り組みを振り返って、感謝と感動と希望に満ちた謝辞を述べ、事業の全ての幕を閉じた。

## ＜講演会日程＞

- 開会宣言**  
千葉県商工会青年部連合会副会長 寒郡 茂樹
- 挨拶**  
千葉県商工会連合会会長 磯村 貞雄  
千葉県商工会青年部連合会会長 南部 吉通  
千葉県商工会婦人部連合会会長 田中 敏
- 各ブロック代表による「言いたい放題」**  
(各ブロック青年部・婦人部代表 合計18名)
- パネルディスカッション**  
「大きく描こう未来地図…  
コミュニティリーダーを目指して」
- コーディネーター**  
福井県立大学経済学部教授 金谷 貞夫氏
- パネラー**  
元日本ハムファイターズ監督 大沢 啓二氏  
女優 左 幸子氏  
人材育成技術研究所 所長 辛 淑玉氏
- 閉会宣言**  
千葉県商工会婦人部連合会副会長 鈴木 利子



▲コーディネーターを務めていただいた金谷教授



▲今後も商工会を大いに盛り上げて下さい  
磯村県連会長

## 青婦30周年 記念講演会

### 各ブロック代表による「言いたい放題」発表者一覧

商工会名	氏名	商工会名	氏名
我孫子市	飯 泉 一 広	八日市場市	越 川 武 子
鎌ヶ谷市	海 老 原 綾 子	多古町	押 田 英 雄
本 埜 村	岩 井 昇	栗 源 町	峰 岸 夕 木
印 西 市	柴 崎 京 子	木更津市富来田	鈴 鹿 幸 男
一 宮 町	齊 藤 秀 之	富津市富津	浜 名 敦 子
長 南 町	嶋 野 政 江	勝 浦 市	中 村 典 弘
横 芝 町	嶋 沢 秀 文	大 多 喜 町	鈴 木 信 子
九十九里町	戸 村 義 子	鴨川市鴨川	栗 原 正 裕
野 栄 町	柏 熊 英 明	鋸 南 町	青 木 劍 菁



▲パネラーにも大受け、八日市場の越川婦人部長

# 県婦連通常総会・指導者講習会

五月十二日から十三日に  
けて、千葉県商工会婦人部連  
合会の平成九年度通常総会と



▲26名の新役員が決意新たに

## 女性のつばさ

天津小湊町  
商工会婦人部長  
長谷川 八重子



▲ホームステイの仲間と家族 (ミシガン湖)

指導者講習会が鴨川市内のホ  
テルで開催され、県下六十七  
商工会婦人部から三〇二名の  
婦人部員が出席し、平成八年  
度の事業・決算報告、平成九  
年度事業計画・予算等が審議  
され、原案どおり承認された。

九年度事業計画では、青・  
婦組織化三十周年記念事業を  
中心に位置づけ、総力を結集  
してこの事業に力を注ぐこと  
にした。更に、任期満了に伴  
う役員の変更では、田中敏会

ワア広いなあ。十二時  
間余りの飛行を終え、紅葉の  
シカゴ空港に降り立つ。平成  
九年九月二十四日から十一日  
間、県が実施している女性海  
外派遣事業(女性のつばさ)  
に、県内の各種団体から三十  
三名参加。友好提携している

## 千葉県女性の海外派遣事業

ウイスコンシン州・マディソ  
ンでのホームステイで国際親  
善に一役。企業視察、女性団  
体との交流、教育・福祉・医  
療施設・環境問題と、それぞ  
れ自分におかれた立場から研

長(富津市天羽商工会婦人部  
再選)他二十六名の新役員が  
選出された。

一方、総会をはさんで開催  
された平成九年度商工会婦人  
部指導者講習会では女性下着  
メーカーの(株)ワコール企画室



▲「女性に期待します」と 三田村先生



▲サンキューパーティ

修に参加。時差ボケしている  
間もなくプログラムは朝から  
夜まで続く。米国の美しい自  
然と伝統文化にふれ、独立性  
をもって働く女性の輝き、ホ  
ームステイ先での心の暖かさ



▲人体図のTシャツで熱弁  
長谷川先生

理事の三田村和彦氏より「女  
のがんばりで時代をひらく」、  
そして割烹料理店経営の長谷  
川明氏より「働く婦人の健康  
管理」と題した講演があり、  
出席者は興味津々に聞き入っ  
ていた。



▲団員と老人ホーム訪問

を感じ、増して様々の分野  
で活動している団員との出  
会い。今回の研修が実り多  
いものであった事を実感し、  
今後の活動に役立てていき  
たいと思います。

## ふれあい募金

県婦人部連合会が主要事業  
として毎年実施している「ふ  
れあい募金運動」は、本年度  
も県内各地の商工会婦人部で  
活発な募金運動が展開され、  
たくさん募金が寄せられた。  
この募金活動は、社会福  
祉の増進を目的としており、  
産業祭等でバザーや街頭募金  
を積極的に展開して募ったも  
の。

この寄せられた募金は、日  
本赤十字社千葉県支部へ百万  
円を寄付し、残金は緊急災害  
発生時に備えて繰り越す事に  
決定している。ご協力を感謝  
いたします。

## 社長感謝状が贈呈される

平成九年十一月二十五日、  
千葉市において千葉県赤十字  
大会が開催された。この大会  
席上、県商工会婦人部連合会  
に対し、社長感謝状が贈呈さ  
れました。これは、赤十字事  
業資金として、八年度に多額  
の社資を寄付した功労に対す  
るもの。大会には、代表とし  
て田中県婦連会長が出席し  
た。